

1 Snake Move

一般的によく使われているアクティビティ。クラス全体が蛇のように動いてパートナーを変えていく。教師の「Move.」という掛け声で、右側に一歩進み、次々と相手を変えていく。

2 Three Wheels Move

(筆者が名付け) (2列で1グループ) で行うのが適切である。この Pair-Talk は、教師の「Move.」という掛け声で、右側に一歩進み、次々と相手を変えていく。タイムリミットがあり、教師は常にタイマーを持参する必要がある。

3 Octopus Move

(筆者が名付け) 基本文などを8回口に出して練習する方法。1人で八角形を描いて回りながら各角のところで止まって1回言い、また次の角で言うのを繰り返しながら8回言う活動。生徒がどの角を向いているかで、クラス全体の練習スピードがつかめる。8回なのでこの足に擬えてオクトパスムーヴという。

4 Turn Around Activity

筆者が名付け) 回れ右をし、後ろ黒板を向いて何も見ないで同じ文を5回繰り返して言ったら座れる活動である。

5 Shinkansen Activity

(筆者が名付け) 端から順に生徒が1文ずつ言ったり、読んだりする。言う回数は少なくなるが、生徒一人一人がとても緊張し、友達の言うのをよく聞くので、定着には効果がある。ストップウォッチで速さを図り、競争させることもある。止まらずにスピーディに言うことから新幹線と名付けた。

6 Look up Activity

一般的によく使われているアクティビティ。Look up は1番最初にやる活動で、読みと暗記を繰り返しながらオーラルに練習する活動である。教師が拍手でリズムをとるとさらに良い。

7 Shadowing

一般的によく使われているアクティビティ。モデル読みの音声とともに、本文を読んでいく。

8 Group Activity

グループは最大4人である。